

4年間の学びのステップ LEARNING STEPS OF 4 YEARS

▶ カリキュラム ◎:必修

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎	応用	発展	
<p>基礎的な知識を身に付け、2年次以降の専門的な学修の準備。</p> <p>大学共通科目(語学等)と商学部として商学科で学ぶ基礎的な分野を中心に学修します。商学コースでは流通総論や産業論など、会計学コースでは簿記を中心に学修し、2年次以降の専門的な学修に備えます。</p> <p>基礎 ◎基礎演習Ⅰ・Ⅱ ◎基礎商学 基礎経営学 基礎簿記 ビジネス情報処理基礎 ビジネス統計基礎 ビジネス・スタディ</p> <p>商学 流通総論 産業論</p> <p>会計学 簿記原理Ⅰ・Ⅱ</p> <p>研究・応用 ビジネスキャリア形成演習 外国語発展研究Ⅰ・Ⅱ Problem Solving Skills for Global IssuesⅠ・Ⅱ</p> 	<p>商学コース・会計学コースでの専門的な学修がスタート。</p> <p>商学コースではグローバル・ビジネス論、地域ビジネス論、そして金融・証券・保険など、会計学コースでは財務諸表や原価計算、工業簿記など、さまざまなビジネスに適用できる専門的な学問分野について学びます。</p> <p>基礎 演習Ⅰ・Ⅱ</p> <p>商学 流通システム論 流通史 アジア企業論 グローバル・ビジネス論 多国籍企業論 地域ビジネス論 地域金融論 まちづくりと商業 貿易論 保険総論</p> <p>会計学 簿記原理Ⅲ・Ⅳ 工業簿記論Ⅰ・Ⅱ 会計学原理Ⅰ・Ⅱ 簿記会計史 財務諸表論Ⅰ・Ⅱ 原価計算論Ⅰ・Ⅱ</p> <p>経営学 経営管理論 経営戦略論 経営組織論 組織行動論 人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ 経営史 日本経営史</p> <p>経営情報学 経営統計学 ビジネス予測 経営科学 意思決定論 情報ネットワーク論 知識情報処理論 データベース論 財務管理論Ⅰ・Ⅱ 生産管理論</p>	<p>専門的な知識を深め、社会で必要な知識を身に付ける。</p> <p>経営分析、会計監査、そして管理会計など、より高度な専門分野を学びます。さらにビジネスにおける創造的な問題解決能力を身に付けます。そして4年間の学修の成果である卒業論文を作成します。</p> <p>商学 外国為替論 商業政策論 銀行論 Global Business Culture 金融システム論 証券論 証券市場論 保険各論 保険史 リスク・マネジメント論 金融史</p> <p>会計学 会計監査論Ⅰ・Ⅱ 租税法論Ⅰ・Ⅱ 管理会計論Ⅰ・Ⅱ 経営分析論Ⅰ・Ⅱ</p> <p>経営学 ビジネス多変量解析実習Ⅰ・Ⅱ 情報ネットワーク技術演習Ⅰ・Ⅱ ビジネスデータ管理演習Ⅰ・Ⅱ ビジネス・シミュレーション演習Ⅰ・Ⅱ eビジネス論 情報セキュリティ論</p> <p>研究・応用 専門演習Ⅰ・Ⅱ 外国語文献演習Ⅰ・Ⅱ キャリア発展研究 グローバル・スタディ特殊講義 卒論演習Ⅰ・Ⅱ 卒業論文</p>	

※上記カリキュラムは2023年度入学者より適用予定。

▶ 学科 PICK UP (ゼミの学び)

高山 浩二 准教授

ゼミテーマ 金融機関、金融市場

本ゼミでは、金融機関や金融市場に関するテーマや注目されている業界・企業について、講義で学んだ商学や会計学の知識を使ってグループで分析を行っています。そして研究成果については、レポートにまとめて日経STOCKリーグに応募したり、プレゼン資料にまとめて他大学との合同ゼミ等で発表したりします。ゼミでの活動を通じて、金融や証券に関する知識に加え、論理的な思考力や表現力を身に付けることを目標としています。



「ZOOM IN カリキュラム」

簿記原理

簿記とは財務諸表を作成する技術体系のことで、経済社会を把握するために、学術上はもちろん実務上も重要です。将来ビジネスパーソンとして活躍するにあたってさまざまな場面で簿記のスキルが求められます。簿記原理では、日商簿記検定の取得も視野に入れ、学術・実務の両方の観点から会計学の基礎を学びます。

地域ビジネス論

私たちの生活する地域では、さまざまなビジネスが生まれ、新たなビジネスも生まれています。他方、ビジネスは、地域の活性化や課題解決に大きな役割を果たしています。本講義では、ビジネスの舞台としての「地域」と、地域活性化の主役としての「ビジネス」という2つの視点から、地域とビジネスとの関わりについて学びます。

商学コース

- 地域金融と地域経済の未来
- FinTechと金融の未来
- 世界各国のビジネス文化
- 金融環境の変化と金融機関、資本市場
- 日本企業のグローバル・ビジネスの現状と課題
- 小売りマーケティング、商店経営、まちづくり
- 地域ビジネスと地域経済

会計学コース

- 簿記会計の新しい学び
- 原価計算入門
- 企業会計と財務分析入門
- 管理会計と意思決定入門
- 財務諸表等を用いた経営分析入門

主なゼミテーマ

STUDENT'S VOICE

高度な知識、多様な意見に触れて 会計学の専門性を磨く。

私は会計学を主専攻として有価証券報告書を利用した企業分析を行っています。本学科の魅力の一つは、2年次からゼミ活動が始まり、早期から興味のある専門分野を深められる点です。所属ゼミでは、他大学との交流も盛んで、共同で研究を行うことも。有価証券報告書ではあらゆる情報が網羅されていますが、どう提供するかで企業のイメージが変わりますが、研究では、有価証券報告書から企業のこれからを財務的な側面から予測。その研究成果を基に討論を行うことでいろいろな気づきが得られます。昨年、共同研究成果として企業分析のテキストに名前を掲載してもらった機会を得ました。今後はさらに学びを深め、会計学を生かして社会に貢献したいです。

商学部商学科会計学コース 4年

吉岡 巴奈

(千葉県・専修大学松戸高等学校出身)

私が思う
商学の面白さ
会計学を通じて
社会や人との
つながりを生み出す



教員紹介

商学コース	教員	担当
王 忠毅 教授	多国籍企業論、Global Business Culture	
小川 浩昭 教授	保険総論、リスク・マネジメント論	
戸田 順一郎 教授	産業論、地域ビジネス論	
西田 顕生 教授	銀行論、地域金融論	
藤川 昇悟 教授	グローバル・ビジネス論、貿易論	
松田 温郎 教授	流通総論、まちづくりと商業	
高山 浩二 准教授	証券論、証券市場論	

会計学コース

小川 哲彦 教授	原価計算論
工藤 栄一郎 教授	会計学原理、簿記会計史
高橋 聡 教授	財務諸表論、簿記原理
原口 健太郎 准教授	経営分析論、簿記原理
森光 高大 准教授	工業簿記論、管理会計論

